



2024年5月10日

各位

会社名 株式会社 銀座ルノアール
代表者名 代表取締役会長兼社長 猪狩 安往
(コード:9853 東証スタンダード)
問い合わせ先 取締役管理本部長兼財務部長 森田 正一
(TEL 03-5342-0881)

通期業績予想値と実績値との差異並びに特別損失の計上及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、連結業績において下記のとおり特別損失の計上及び繰延税金資産の計上をいたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期業績予想値と実績値との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2024年5月12日）	百万円 7,415	百万円 83	百万円 105	百万円 83	円銭 13.60
実績値（B）	7,351	15	68	△59	△9.68
増減額（B－A）	△64	△67	△36	△142	
増減率（%）	△0.9	△81.1	△34.9	－	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期通期）	6,124	△414	△190	△293	△48.05

差異理由

営業利益及び経常利益につきましては、ウクライナ情勢等による世界経済の混乱に伴う資源及び原材料価格の高騰や、急激な円安の影響により売上原価が想定を上回ったことによるものです。また、後述のとおり特別損失の計上をいたしましたため、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、予想を大きく下回る結果となりました。

2. 特別損失の計上及び繰延税金資産の計上について

①固定資産の減損損失

当社が賃借する店舗の一部の固定資産について、収益性の低下による減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、減損損失153百万円を特別損失として計上いたしました。

②貸倒引当金繰入額及び店舗閉鎖損失引当金繰入額

当社が賃借する一部の店舗の撤退に伴い、貸借先への債権の回収可能性を検討した結果、貸倒引当金繰入額25百万円及び店舗閉鎖損失引当金繰入額5百万円を特別損失として計上いたしました。

③繰延税金資産の計上

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当期末において繰延税金資産及び法人税等調整額を41百万円計上いたしました。

以上